



5月 なかよしだより



三条市帯織北3
あいあい保育園
☎ 45-2885

戸外で体をたくさん動かして遊んだり、お散歩に出かけたりするのに気持ちの良い季節になりました。春の自然に触れながら、遊びの中で様々な出会いや経験から得られる驚きや喜びを、親子で共有できたら嬉しいですね。保育園ではこいのぼりが元気よく園庭を泳いでいますので、ぜひ足をお運びください。

～ 5月の主な予定 ～

- 8日(木) エプロンシアターを楽しもう 10:00～10:30
☆親子でエプロンシアターを見て楽しみましょう。
- 22日(木) 園庭で遊ぼう 10:00～10:30
☆広い園庭に出て親子で一緒に遊びましょう。



～自己肯定感を育てるほめ方とほめ言葉～

子どもは誰でも、ほめられるとうれしくなります。自分のしたことをほかの人が認めてくれた、と感じ、ほめられたことでその人を信頼するようになります。少し大きくなると、ほめられることで、何をすれば人が喜んでくれるかわかるようになり、自己肯定感が育っていきます。ただし、ただほめればいいわけではありません。何でも誉めすぎると、他人からの評価に敏感になってしまいます。また、ほめさえすれば育つと思うのは間違いです。「すごいね」「えらいね」「格好いいね」という画一化したほめ言葉では、どこがいいのか、何がいいのか、子どもには伝わりません。人格をほめるのではなく、まずはその子らしさを認めて、その子の育ちをほめましょう。たとえば絵を描いていたなら、「上手ね」ではなく、「ぐるぐるがとっても元気に描けているね」「いろいろな色を使って楽しそうだね」などとほめるといいですね。

また、他の子と比較してほめるのはNGです。それでは優越感が育ちません。「お手伝いしてくれてうれしいよ」「ひとりで着替えができたね」など、大人の気持ちを伝えましょう。



0歳児から5歳児 行動の意味とその対応
今井和子著 コラムより抜粋